

沢谷川の自然を満喫！ 【夏限定イベント】 シャワークライミング 2020

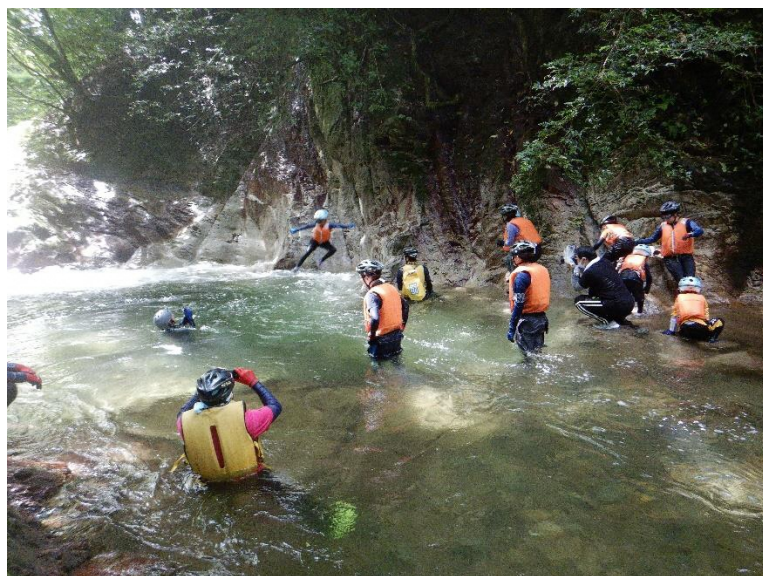
長い梅雨が明け、厳しい夏の暑さとなった8月1日（土）と9日（日）の二回、自然を楽しみながら沢谷川を登る体験イベント「シャワークライミング2020」が開催されました。

このイベントは、田舎ツーリズムの一環として沢谷河童レンジャー（長野陽介隊長）が企画し毎年開催しているもので、県内外から一回目の1日は5家族14名（子ども7名）、二回目の9日には10家族25名（子ども10名）の参加者がありました。参加者は、沢谷交流センターに集合し、体温計測など感染症予防対策を行うと共に、出会うかもしれないヤマカガシなど危険生物や希少生物であるオオサンショウウオの存在などの説明を受け沢谷川へ向かいました。

梅雨の長雨の影響で、水量は例年より多く水温も低めでしたが、水の掛け合いなどで体を慣らしながら少しずつ上流へ歩みを進めました。途中の深めのダイビングポイントでは、岩場から何度も飛び込む子供や大人もいて、その度に沢谷川の川面に歓声と拍手が響きました。

およそ3時間の川登りのあと、交流センターに戻って着替えを済ませると昼食です。密を避けるために体育館に間隔をとって机を並べて、炭火で焼かれた鮎の塩焼き、山くじらキーマカレーとおにぎりでお腹を満たしました。

今年は感染症の影響で、夏休みが短く、また混雑が予想される観光地への旅行も敬遠される中、参加者には沢谷の大自然を満喫していただき「来年も来たい！」との声をもらいました。



沢谷の風景

夏を謳歌する ひまわりの花

旧三江線沢谷駅の対岸の圃場で夏の代表的な花「ひまわり」が満開を迎えています。

地域の営農組合「熊見アグリネット」の皆



さんが、景観保全を目的に約30アールの休耕田に種を撒かれたものが開花し、一面黄色の絨毯を敷きつめたような美しい風景となっています。

花が終わると沢山の種を実らせます。やがて刈り取りが行われ乾燥したのち脱穀を行い、連合自治会で搾油をして沢谷地域の無添加食品、ひまわり油「銀の香(ぎんのか)」として製品化する予定です。昨年のひまわり油も若干在庫がありますので、是非、ご賞味いただきますよう併せてお知らせします。



ひまわりの花言葉は諸説あるようですが、成長段階で太陽の方向を向くことから「あなたただけを見つめる」とか「情熱」「あなたは素晴らしい」など元気で明るく前向きな印象を与えてくれる花です。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちの生活は大きく変わりました。最近再び新たな広がりを見せつつありますが、ひまわりの花言葉のように前向きな生活を心がけたいものです。

交流センター周辺美化活動

暑い中ありがとうございます。

長い梅雨がやっとあけた8月2日(日)、今年2回目となる沢谷交流センター(統合前小学校敷地)の環境美化活動を実施していただきました。

今回の担当地区は1区と2区の自治会の皆さんで、早朝から気温が上がり蒸し暑く感じられる中、40名の皆さんが集まってくれました。



熱中症予防のため、マスクは外す反面、間隔をとって作業していただくこととして、グラウンドや広場の草刈りと整地、草抜きや側溝清掃と汗だくになりながら一生懸命取り組んでくださいました。お陰でとても綺麗になりました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



集まれ！沢谷っ子！夏を楽しもう！

今年は少し短い夏休みだけど、全力で楽しめました！

今年は新型感染症の影響により、夏休みが短縮された中、沢谷地域の小学生を対象に「集まれ！沢谷っ子！夏を楽しもう！」を

8月4日と18日（火）の二回開催しました。

これは、子ども達にふるさとの魅力を伝える教育のひとつとして昨年度から沢谷公民館において実施している活動で、一回目の4日には19人が集まりました。午前中は、夏休みの宿題に取り組み、高学年が低学年の児童に勉強を教える姿も見られました。

昼食は、地域の食改さん方や保護者の方に調理していただいた「お肉乗せそうめん」、
「いなり寿司」を夏野菜と一緒にいただきました。



午後からは部活動を終えた中学生4人も合流して、楽しみにしていた川遊びです！

沢谷川の水は少し冷たかったけど、プカプカ浮いて流れたり、ジャンプして潜ったり、カニや魚を捕まえたり、それぞれ夢中になって遊びました。地上の猛暑とは別世界の涼しさで、まだまだ遊びたい気持ちを抑えて川から上がり、公民館に帰って冷めたくいかに水をいただきました。



交代で水中メガネを使って観察しました。



二回目の18日には18人の小学生が集まり、午後からは中学生5人がサポートしてくれました。夏休みの宿題を終えていない子は宿題に取り組み、終えている子は公民館が準備したプリントで学習した後、牛乳パックを利用したホットドックづくりに挑戦しました！
今回も食事は食改さんや保護者の方が、また勉強や遊びでは島根中央高校三年生2名、県立大生1名が地域活動として手伝ってくださり、子どもたちは大喜びでした。午後の川遊びでは希少なオオサンショウウオを発見し大興奮！！



くみどりの風

『光いっぱい』

青色青光

黄色黄光

赤色赤光

白色白光

男からは男の光

女からは女の光

年寄りからは年寄りの光

若い人からは若い人の光

やんちゃ者はやんちゃ者の光

おとなしい者からは

おとなしい者の光

すべての者が

それぞれの光を存分に放ちあつて

学校中 光いっぱい

「東井義雄 一日一言」

著者 東井義雄

発行者 藤尾秀昭

発行所 致知出版社より

沢谷公民館・沢谷地域連合自治会からお知らせ

『沢谷地区民体育大会』の開催中止について(沢谷体育協会)

新型コロナウイルスが再び拡大傾向にあるため、今年の沢谷地区民体育大会は開催されないことになりました。皆さん、楽しみされていたことと思いますが、ご理解いただきますようお願いいたします。(別途、体協からの通知文有り)

『東京しゃくなげ会総会・交流会』の開催中止について(連合自治会)

東京都周辺に在住の沢谷地域出身者の交流の場として発足し、今年で7年目を迎える「東京しゃくなげ会」。毎年9月に総会と交流会が開催されていましたが、今年は開催されないことになりました。

『沢谷交流センター周辺環境美化活動』について(連合自治会)

今年度3回目となる沢谷交流センター周辺環境美化活動(統合小学校跡地管理)については、次のとおりですので事前にお知らせします。よろしくお願いいたします。

日時:9月27日(日)午前7時から 担当地区:九日市、九日市下、片山の自治会

※注意:自治会員さんに代わって町外・他地区在住の方が参加される場合は、保険適用の関係上、自治会長さんを通じて10日前までに氏名、年齢を交流センターまでお知らせください。

★行事予定(8/21~9/20)

行 事	日 時	場 所
ニコニコ健康教室	8/21(金) 13:30~ 9/4・18(金) 13:30~	沢谷交流センター多目的室
コロナに負けない脳の健康教室	8/27(木) 9:30~	沢谷交流センター多目的室
青パト隊一斉パトロール	9/ 1(火) 18:30~	沢谷交流センター広場
自治会輸送バス	9/ 3(木) 8:45~	(沢谷~飯南町)
わくわく!放課後教室	9/3(木)・7(月)・10(木) 15:30~	沢谷交流センター全館・体育館

沢谷地域の人口と世帯数(7月31日時点の住民基本台帳数値) ※()内は前月増減
人口 501人(+10)〔男性 244人(+10)・女性 257人(+10)〕 世帯 218世帯(+10)

〒699-4712 美郷町九日市118番地 沢谷公民館発行 TEL:75-1920 FAX:76-0022